

鹿児島県漁海況週報

平成25年7月18日発行(7月11日～7月17日)
第2515報【旧暦:6月4日～6月10日/月齢2.8～8.8/潮汐:中潮～長潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、7月16日現在、屋久島御崎の北2.7マイル付近にあり、接岸している。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、7月16日現在、27マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、笠利崎、与論で0.2～0.7℃降温し、その他の海域で0.5～2.0℃昇温した。
平年比較では、鹿児島で“著しく高め”、佐多岬、屋久島御崎、中之島で“かなり高め”、笠利崎、与論で“平年並”、その他の海域で“やや高め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	29.7	+0.5	+0.5	やや高め
鹿児島	29.0	+2.0	+2.0	著しく高め
佐多岬	28.0	+1.6	+1.4	かなり高め
竹島	28.3	+1.2	+1.1	やや高め
屋久島御崎	29.5	+1.7	+1.5	かなり高め
中之島	29.5	+0.9	+1.0	かなり高め
笠利崎	28.0	-0.7	-0.4	平年並
与路島	28.5	+1.1	+0.6	やや高め
与論	28.8	-0.2	+0.3	平年並
飯海峡	-	-	-	-

鹿児島一那覇定期客船観測は7/16～17
串木野一飯定期客船観測は観測機器故障のため欠測

【漁況】

○定置網

甌島海域では、カサゴ(400～500g)が80kg/日の入網。西薩南部海域では、マルソウダ(500g)が0.5～1トン/日、シイラ(3～5kg)が200～300kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では多い日で、ハガツオ(1.7～2kg)が200kg、スマ(3kg)が70尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でマルソウダ(300～500g)が1.5トン、ヒラウダ(1～1.5kg)が1.3トン、ハガツオ(1～1.5kg)が800kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で42統がウルメイワシ、カマス、マアジ豆主体に54トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカタチイワシ、ウルメイワシ、チウオ主体に11.8トンの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、4～9箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、多い船で10箱/日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、3～10箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

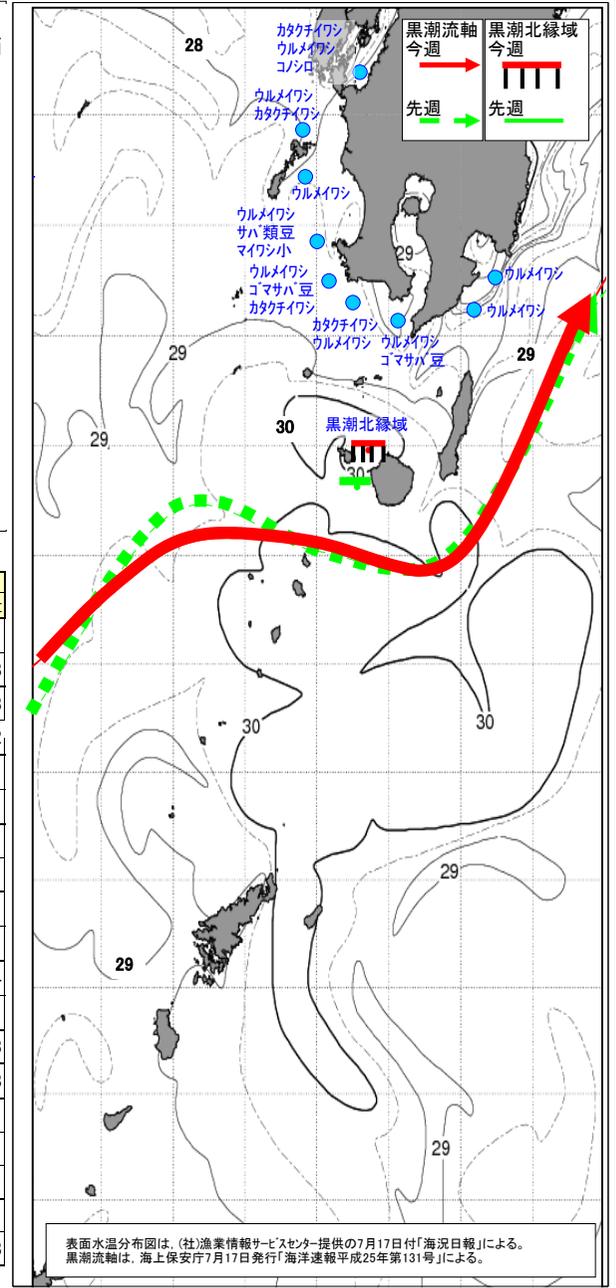
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2462報)							
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量			
旋網	阿久根	大	8	82	野間池沖	ウルメイワシ74	サハ類豆7	マイワシ小5	10.3	1	4	0	-
		中	38	534	長島 甌東 縄瀬	カタチイワシ47	ウルメイワシ14	コシロ14	14.0	17	299	30	88
	枕崎	大	8	278	野間池沖 志布志沖 内之浦沖 坊津沖	ウルメイワシ74	ゴマサハ豆13	マイワシ10	34.7	6	281	1	13
		中	17	301	立目崎沖 枕崎沖 秋目沖 坊津沖	ウルメイワシ36	カタチイワシ24	ゴマサハ豆22	17.7	16	308	12	182
	内之浦	中	0	-					-	0	-	0	-
	山川	中	0	-					-	0	-	0	-
計	大	16	360					22.5	7	285	1	13	
	中	55	835					15.2	33	608	42	270	
東海旋網	阿久根	0	-					-	0	-	0	-	
	枕崎	0	-					-	0	-	0	-	
棒受網	阿久根	125	193	阿久根沖 長島	ウルメイワシ54	カタチイワシ34	マイワシ小8	1.5	64	124	28	34	
	内之浦	3	10		ウルメイワシ100			3.4	3	7	0	-	
定置網	内之浦	42	54		ウルメイワシ47	カマス24	マアジ豆10	1.3	50	55	42	53	
刺網	阿久根	45	8	甌 川内沖	キビナゴ100			0.2	31	3	56	8	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	-				-	0	-	0	-	
		小	0	-				-	0	-	0	-	
	海旋	0	-					-	2	1,403	1	781	
	山川	中	0	-				-	1	17	0	-	
	海旋	2	1,384		カツオ小62	キハダ18	カツオ中17	692.2	3	1,551	1	648	

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、小トビを80箱/統・日、中トビを4～5箱/統・日の漁。屋久島海域では、セトビを16～76箱/統・日、中トビを6～18箱/統・日、青トビを1～6箱/統・日の漁。

○その他

甌島海域では、曳縄でハガツオ(0.6～1kg)を50kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でチダイ(200～300g)を多い船で30～40kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(400～500g)を30～40kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、一本釣りでイサキ(300～400g)を多い船で20kg/日、ケンサキカ(100～200g)を20kg/隻・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、曳縄でハガツオ(900g)を70～80kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、一本釣りでゴマサハ(600～700g)を30尾/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハチ(1kg)を1日のみ80kg/隻の漁。熊本海域では、素潜りでトコブシを3～4kg/人・日の漁。奄美南部海域では、一本釣りでアオダイ(1kg)を10～40kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の7月17日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁7月17日発行「海洋速報平成25年第131号」による。